

# 公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



## 特集 こんにちは！村上市生涯学習推進センターです

4.5

- 2 トピックス 「第1回県理事会・評議員会・関プロ理事会開催」
- 3 視点 「公民館」は英語では 県立生涯学習推進センター 学習振興課長・青木 孝史
- 3 ひろば 「テーマも育つ」 新潟川柳文芸社主幹・真壁 芳郎
- 6 実践記録シリーズ 人と人をつなぐ「しんせき夢マップ」づくり 新潟市新津地区公民館
- 7 サークル交流 「風のようにさわやかに」(長岡市) / 「元気に！楽しく！笑顔で！明るく！」(小千谷市)
- 7 素顔拝見 寺野 智也さん(新発田市) / 今野 里子さん(刈羽村)
- 8 お元気ですか 阿賀町・石田 一美さん
- 8 ネットワーク information



上越高田寺町めぐり～ふれあいふるさと再発見講座より～（上越市）

表紙解説

高田の寺町をめぐりながら高田の町並みや親鸞聖人について理解を深めました。

# 第1回県理事会・評議員会・関プロ理事会開催

5月16日(木)、南魚沼市民会館を会場にして

午前 県公連理事会及び  
県公連評議員会  
午後 関プロ理事会

が開催されました。冒頭、県生涯学習推進課長様のご挨拶とご指導がありました。



坪川課長の挨拶

- 評議員会では今年度の役員が承認されました。
- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評議員   | 監事    | 理事    | 副会長   | 会長    |
| 小林 泰英 | 熊倉 淳也 | 佐藤 郁夫 | 高橋 治  | 湯浅 康夫 |
| 五十嵐聖一 | 高藤 秀紀 | 見附 五郎 | 内山 輝義 | 武樋 正隆 |
|       |       | 胎内 市  | 阿賀野 市 | 新発田 市 |

## 事務局

- |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 星 利昭  | 本保 敦子 | 金子 正典 | 春川 純一 | 中川 俊直 | 小柳 和幸 | 南雲 和隆 | 佐藤 和則 | 若井 敬優 | 丸山 裕一 | 岩崎 裕一 | 渡邊 友司 | 伊藤 徳光 | 山本 和子 | 田原 和子 | 高津 和子 |
| 阿賀野 市 | 粟島 浦村 | 三条 市  | 柏崎 市  | 小千谷 市 | 十日町 市 | 魚沼 市  | 南魚沼 市 | 弥彦 村  | 田上 町  | 湯沢 町  | 津南 町  | 劉羽 村  | 妙高 市  |       |       |



評議員会の様子

また、「自主財源確立のための調査検討委員会」の委員と「公民館月報編集委員会」の委員が会長から委嘱されました。

- 「検討委員会委員」
- |     |      |
|-----|------|
| 委員長 | 高橋 治 |
|-----|------|

## 「月報編集委員」

- |             |      |             |       |             |       |            |    |             |      |             |      |           |        |             |       |          |       |            |      |         |        |           |       |            |      |             |
|-------------|------|-------------|-------|-------------|-------|------------|----|-------------|------|-------------|------|-----------|--------|-------------|-------|----------|-------|------------|------|---------|--------|-----------|-------|------------|------|-------------|
| 新発田 市中央公民館長 | 丸山 仁 | 新発田 市長会事務局長 | 寺瀬 千恵 | 新発田 市連盟事務局長 | 高藤 秀紀 | 見附 市中央公民館長 | 健司 | 阿賀野 市中央公民館長 | 原 郁夫 | 糸魚川 市中央公民館長 | 鈴木 等 | 燕市 中央公民館長 | 長谷川 明寿 | 県生涯学習推進センター | 箕輪 香織 | 上越 市立公民館 | 佐藤 和則 | 南魚沼 市中央公民館 | 丸山 敬 | 田上 町公民館 | 五十嵐 聖一 | 胎内 市中央公民館 | 船山 靖子 | 新発田 市中央公民館 | 川島 武 | 新発田 市巻地区公民館 |
|-------------|------|-------------|-------|-------------|-------|------------|----|-------------|------|-------------|------|-----------|--------|-------------|-------|----------|-------|------------|------|---------|--------|-----------|-------|------------|------|-------------|

午後からは関プロ理事会が同会場で開催されました。会議終了後は会場視察と大会本部会場での情報交換会も行われました。



関プロ理事会の様。後部座席にはオブザーバー参加の県理事、実行委員の皆さん



視察 サンライズ南魚沼

視察 湯沢カルチャーセンター

いよいよ関プロ大会兼県大会の申し込みが始まります。県大会の開会式では永年勤続表彰もありません。それぞれの事務作業があつて忙しいときです。作業等の手続きで不明の点は事務局まで問い合わせてください。

TEL、FAX 025-266-7711 E-mail: ni-koren@juno.ocn.ne.jp (事務局長 田原 理)

# 「新潟県公民館月報」 毎月15日発行 いつでも申込み受付中

公民館月報 定価1部150円 年間1,800円(いずれも送料含)

申込先 〒950-2004 新潟市西区平島1301 中野プラザ107 県公民館連合会事務局 TEL・FAX025-266-7711

# 視点

## 「公民館」は英語では

県立生涯学習推進センター  
学習振興課長 青木 孝史



4月から、県立生涯学習推進センターにお世話になっております。これまで、中学校に勤務しておりました。今回、初めて行政の立場で生涯学習を担当することになり、自身の勉強不足を痛感しているところですが、これから、しっかりと取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

今回の原稿を書くにあたり、公民館について、少し調べてみました。

公民館は、第二次世界大戦後の昭和21年に、当時の文部省公民教育課長であった寺中作雄さんという方が考えられた日本生まれの施設であると

いうことや、現在の文部科学省が海外向けに出版している公民館パンフレットの英語版では、「Kominkan」という単語が使われているということを知り、たいへん驚きました。

同時に、行政改革や市町村合併により、公民館は大きな岐路に立たされているともいわれています。

「地域づくり」は、これからはますます重要になるものと考えています。公民館がその拠点になることを期待しています。職員の皆様の研修には、当推進センターの講座がお役に立つものと思っております。多くの皆様からの御参加をお願いたします。

# H O T N E W S

## 掲 示 板

### 「新役員あいさつ」

2ページのトピックスでは今年度の役員の方々を紹介していますが、このたびは28名の役員のうち15名の方が新役員になりました。15名全員が、前任者の後任です。

新役員を代表して、新副会長の高橋治(新潟市中央公民館長)氏の挨拶のみを掲載します。



新副会長 高橋 治 氏

「本年度から新潟市中央公民館長並びに県公連副会長のお役目をいただきました。まずは大会目前の関ブロ新潟大会を盛り上げるとともに、来年度の県大会開催主管地区として責任を果たせるよう精一杯がんばります。よろしくお願いたします。」

## 「テーマも育つ」

# ひろば

新潟川柳文芸社主幹 真壁 芳郎

東地区公民館の「セカンドライフセミナー」の企画のお手伝いをしてから久しくなります。おそらく初回からだったかもしれません。

当初は、高齢者の健康づくり、余暇の楽しみ方などのテーマが多かったようです。

毎年、参加者も固定してくると、通例のテーマでは飽きてくるようです。思い切った「幸せな最期」「お葬式を賢く行うこと」など、一般に敬遠されそうなテーマに、より興味をもたれたようでした。

「私の人生貸借対照表」というアンケートをしたことがあります。昭和・平成の年表を作り、国際情勢、



これからの高齢者社会、支える人に何を期待したらいいのか。年齢に合ったテーマをどう育てるか、という企画も必要になってきたようです。



# 生涯学習推進センターです

定期的に利用者の意見を収集し、施設運営や事業計画への反映を図るほか、行政と利用団体・グループとの連携強化を図るため、気軽に意見交換できる機会の充実を図ることとしています。

## 4. 主要事業と今後の展開

少子・高齢化の進行に伴う社会構造の急激な変化により、市民の生活状況や意識も変化しており、生涯学習へのニーズが多様化しています。

本市においても市民の学習活動を支援するため、様々な学習情報の提供や学習機会の提供、指導者の育成、学習相談等の体制を整備していくことが課題となっていますが、これらの課題解決のためには、当センターを拠点に様々な事業を推進していく必要があります。

### ①生涯にわたる学習機会の充実

【家庭教育】家庭教育の充実支援、子ども・若者の育成支援

【社会教育】青少年教育の充実、成人の学習機会の充実、高齢者の生きがい学習の充実

### ②多様な学習活動の充実

【現代的課題への取り組み】男女共同参画学習の充実、人権啓発活動等の推進、情報化社会への対応、地域ぐるみの危機管理対策、環境問題に関する学習の充実

### ③生涯学習支援体制の整備

【推進体制の整備】市民の学習意欲の喚起と啓発、関係機関・関係課との連携強化

【学習成果活用の仕組みづくり】学習成果の発表の場の設定、指導者の育成、ボランティア活動支援体制の充実

【学習情報提供・学習相談体制の充実】生涯学習に関する情報提供、学習相談体制の整備

生涯学習推進センターでは、市民が望む「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができる環境づくりと、潤いのある豊かな心と文化を育む「人」づくりのための事業を展開することとしています。

これまで中央公民館・村上地区公民館で実施してきた幼児期・青少年期・成人期の各層向けの事業・講座に加え、中学生・高校生や中高年男性などの新たな利用拡大を図るため、今年度、新たに本市が抱える課題の解決につながるような内容や現代的課題をテーマにした市民講座、男女共同参画を推進するため、家事・育児・介護への男性の

参加を促す家事実践講座、困難を有する子ども・若者の育成支援に対応できる支援者の養成を目的に、民間の子育てグループとの協働事業をモデル事業として実施する予定です。



ブックスタート事業

また、隣接する村上市教育情報センターが有する設備、ノウハウやインターネットを活用し、講座・研修の模様を離れた場所にある各地区公民館に配信するなど、新たな手法による学習機会の提供を模索し、広大な面積を有する本市の地理的条件を克服していきたいと考えています。

## 5. 終わりに (今後の展望)

本市の新たな生涯学習ゾーンには、中央公民館や中央図書館、視聴覚ライブラリー、理科教育センター、青少年健全育成センターなど、さまざまな機関が複合化されたことは、市民への総合的な生涯学習サービスを向上させることと考えています。

一方で、利用者の伸び悩みや将来の人口減少社会の到来を視野に入れた時、公共施設のあり方や学習支援の方法を再検証する時に来ていると思います。これは、経済成長を遂げ成熟した日本社会における教育や公共サービス全般にも言える事です。

今後は、要求課題の解決や知識集積型事業だけの生涯学習でなく、社会的(現代的)な課題をテーマとした事業の開発や、そこで得られた知識を循環することができる仕掛けづくりを、各種関係機関や民間団体と協働で取り組むことができるシステムを構築し、市民の満足度が高い生涯学習推進センターに育てていきたいと夢馳せているところです。

# 特集

## こんにちは！村上市



村上市生涯学習推進センター  
センター長 高田 晃

### はじめに

平成25年3月1日、市民待望の「村上市生涯学習推進センター」が供用開始されました。隣接する教育情報センターと渡り廊下でつながっていることから、情報教育や図書館教育、視聴覚教育などの機能と一体的な活用が図られるものと期待しているところです。

新設された本施設が、「建設理念」にもあるように、「憩い、集い、交流を通じた生涯学習の推進」が出来る、新たな生涯学習推進拠点にするため、いま正に魂を吹き込んでいるところです。

### 1. 設立の経過

村上市生涯学習推進センターの建設については、旧村上地区公民館の老朽化による機能移設と村上市教育情報センター・村上市中央図書館の機能の補完や有効的な共用を図るため、隣接して建設することにより、生涯学習ゾーンの形成を図り、市民の交流と新たな学習支援を推進することを目的として建設しました。

平成22年に県有地(旧村上警察署跡地)を取得、平成23年プロポーザル方式による実施設計を行い、平成24年1月から工事を開始し、同年12月に施設が完成しました。

本年2月23日、24日に竣工式と施設一般公開を開催し、3月1日から施設の供用を開始しました。

### 2. 目的・施設概要

憩い、交流、学び、活力を育む生涯学習の拠点とし、市民の交流と新たな学習支援を推進する施設を目指すため、施設の名称は「村上市生涯学習推進センター」としました。

施設は、鉄骨造3階建て、延べ面積約1,950㎡で、総事業費は約5億8,900万円で新潟県市町村合併特例交付金を活用しています。

1階には、ミーティングや市民ギャラリーとして活用できるエントランスホールや、開放スペースとして学習室2室(座席数75席)、キッズルームがあります。

2階には、2室繋げることで100人程度収容可能な大・中会議室や、小会議室(収容人数24人)、調理実習室(座席数30席)、開放スペースとしても利用できる試食喫茶コーナーがあります。

3階には、多目的ホール、音楽室(座席数35席)、創作室(座席数24席)、講座室(座席数36席)、和室2室(10畳・12.5畳)があります。なお、小会議室、音楽室、多目的ホールは、防音完備のスペースになっています。



村上市生涯学習推進センター外観

また、施設の屋根の一部に太陽光発電装置パネル(発電量1.6kw)を設置し、隣接する村上市教育情報センターと一体的に利用できるよう渡り廊下で二つの施設を結んでいます。

なお、これまで朝日庁舎にあった教育委員会生涯学習課及び中央公民館機能を生涯学習推進センターの完成に伴い移転しました。

### 3. 利用状況

平成25年3月の施設供用開始から数か月が経ちますが、これまでの村上地区公民館を利用していた団体以外の新たな団体の利用も増えています。

学習室は、近隣の高校生を中心に多くの利用がありますし、壁面に鏡を設置した多目的ホールは、舞踊・ダンスのグループを中心に高い稼働率で利用されています。

キッズルームは、授乳コーナーを完備し、託児場所としても活用できるスペースですが、普段は小さな子供を連れた親子向けの開放スペースとして利用されているほか、絵本の読み聞かせの場所としても活用されています。

今後は、施設の利用団体の連絡会議を開催し、

# 実践記録

## 183

### シリーズ

## 人と人をつなぐ「しんせき夢マップ」づくり

新潟市新津地区公民館

### \* 新関コミ協と新津地区公民館

新潟市秋葉区の新関（しんせき）地区は、隣は五泉市という位置にあり、10の町内におよそ400の世帯、約1,500人の人が住んでいます。この地区は少子高齢化の進行による地域の活力低下を防ぎ、活性化を図ることが地域の課題となっていました。

そんな中、新潟市の公民館では「地域を元気にする」ということを主旨とした“公民館改革宣言”をしました（平成22年9月）。新潟市の公民館はその宣言を踏まえ、これまで以上に地域に根差した活動を行っており、その一環として新津地区公民館では地域活性化のため新関コミュニティ協議会との協働事業（地域コミュニティ活動活性化支援事業）を、平成23年度からの三カ年事業として進めています。

### \*\* オリジナル応援歌の誕生

地元の新関コミュニティ協議会は地域が地盤沈下しているという危機感を抱いていました。そこで、地域のテーマを「笑顔いっぱい・元気いっぱい・夢いっぱい」に設定することから活動を始めることとしました。活動の最初として、地域の魅力を再発見し、住民の一体感を高めるため「ふるさと新関」を振り付けつきで作りました。この「ふるさと新関」は地元の人たちでつくったオリジナルの歌と振り付けです。ちなみにCDも製作し、販売も行っています。（新関コミュニティセンターにて1枚1,000円で販売中。）



【写真1：ふるさと新関完成発表会】

### \*\*\* 「新関ふるさと講演会」

歌と踊りの次は、自らの地域を知り、それを地域内外へ伝えていくため、ふるさと新関を紹介する「マップ」の製作を行うこととなりましたが、まずは、自分の足元を知ることから始めようということで、地域の人・ものにこだわった構成で地元が持つ魅力を再発見する場としての「新関ふるさと講演会」を開催しました。当日は『講師から豊かな自然に囲ま

れた魅力をアピールするべく「しんせき八景」を定めてはどうか』という提案もいただき、マップに「しんせき八景」を掲載することになりました。



【写真2：新関ふるさと講演会】

### \*\*\* 「しんせき夢マップ」の完成

マップ製作にあたり、まずは各町内を巡って、町内のことをよく知る人からお話を伺う作業をスタートしました。どの町内でも最初こそ「何もよそに誇れることはないねえ〜」と謙遜していましたが、歴史・風習・人物など多方面にわたる分野で話を進めてゆくと、徐々に話が盛り上がり、数多くの地域のお宝となりそうな素材が集まりました。また、この作業では地域にゆかりのある人や地域をよく知る人の発見があり、マップの製作を通じて人と人のつながりができました。

その後は集まった地域のお宝を実際にマップの製作メンバーで巡り、検証することとしました。自分たちの足で一つ一つ巡ってみると、自分の地域に驚き、感動させられることが沢山あり、あらためて「地域とは何か」を考えさせられました。

こうして編集会議や現地探索を繰り返し、今年（平成25年）3月に完成したマップが「しんせき夢マップ」です。

マップの製作をはじめとするこれらの事業は、自らの地域を知ること、その良さを発見し、それを地域内外へ伝えるとともに、地域の活性化にもつなげていこうと取り組んできたものですが、事業の最終年度である今年度は、マップなどをいかに活用していくかを地域とともに考え、さらなる地域の活性化、次世代への継承につなげていければと考えます。

（文責・佐藤武晴）



【写真3：しんせき夢マップ】

風のようにさわやかに

俳句 風の会

小国地域は、昔から俳句が盛んな地域でした。いろいろな俳句の会がありますが、風の会は、地域の若い人からもたくさん参加してもらい、気楽に俳句をつくっていいこうというところで、3年前にできました。最初は、4〜5人で出発したのが、いまは13人になりました。

毎月一回、「総合センターだんだん」に集まり、句会をします。一人五句を持ち寄り、その中から特選一句、佳作十



句を互選します。選評もみんな自由な雰囲気の中で楽しくやっています。そして、毎回小冊子にまとめています。二十号までできました。最近

長岡市小国地域・俳句風の会  
山崎 重信 記



元気に！楽しく！

笑顔で！明るく！

小千谷市公民館富久寿大学  
ハーモニカクラブ

富久寿大学は40有余年、当クラブは、18年代表は私で5代目として今日に至っています。練習は、月2回市民会館で行い、その成果を月1〜2回福祉施設や町内会の生き生きサロンなど

にでかけ披露し感謝されるようになってきました。会員は、65歳から90歳近くまで幅広く、新会員4名を加えて27名となっております。会員同志のコミュニケーションを大切に、常に大学の重点目標であります「元気に楽しく」に笑顔で明るくを加え、心肺機能を高め、健康長寿につながるよう！更に聞いて下さる方々にも喜んでもらえるよう、これからも励んでいきたいと思えます。



小千谷市・小千谷市公民館  
富久寿大学ハーモニカクラブ  
代表 大江 秀夫 記

我が新発田市中心公民館の超・大型新人、10年に一度の逸材、寺野智也さんを事業係あげて愛情こめてご紹介します。つつこみどころ満載です。

こども事業や高齢者大学の担当になった彼は、羊のような優しい雰囲気と可愛い見た目で大人気になること間違いなしです。

また、絵を描かせたら、いい意味でピカイチ！！見たい方は是非こちらまで見学に来てみて下さい。

なお、他画伯の傑作も多数ご用意してあります。

新発田市中心公民館事業係  
主事 寺野 智也さん



こんなで寺野さんは「いいヤツ」です。これからもかわいがっていききたいと思えます。

とにかく新人とは言え堂々たる態度の彼（別に嫌な感じは受けない）は大物になる事でしょう。若いのに少食、そしてスリムボディで力仕事が大丈夫なのか心配な時がありますがやる気満々の寺野さんをどうかよろしくお願いします。

(新発田市中心公民館事業係一同 記)

素顔  
拝見

平成23年8月に入社した彼女は、私と同じ係に配属となり、仕事の呑み込みが非常に早く、まだ2年弱しか経っていないにも関わらず、今ではたくさんの仕事を任せられ、あっという間に職場では欠かせない大切な職員となりました。

急な仕事をお願いされたときも嫌な顔一つせずに「はい！」と元気に引き受けてくれる彼女は、お客様からの評判が良いのはもちろんのこと、職場内の雰囲気をも明るくしてくれるパワースポット的存在です。

そんな非の打ちどころのないキャリアウーマンのような彼

刈羽村公民館

パートタイマー 今野 里子さん



女ですが、仕事が終われば3児の良きママに大変身。「休日に3人の子どもたちと出かけたり遊んだりすることが楽しみです！」と語る彼女。朝礼で話すグッド&ニューのスピーチでは、子どもたちとの出来事をうれしそうに話してくれます。

これからも仕事に家庭に、持ち前の元気と明るさで活躍してほしいと願っています。

(財団法人刈羽村法外学習振興公社 文化振興兼図書館兼広報係 茂木寛幸 記)

# Net work

## <生涯学習協会事務局長が交代>

当公民館連合会の連携・協力団体である「新潟県生涯学習協会」(新潟市西区)の事務局が5月から新事務局長に交代しました。



前事務局長  
菊池 三男氏



新事務局長  
高橋 文子氏

## <新潟市小須戸地区公民館報>

新潟市小須戸地区公民館が毎月発行している「こすど地区公民館報」が4月号で発刊700号になりました。このことが5月14日の新潟日報朝刊に大きく紹介され賞賛されました。館報編集委員会が組織され、旧小須戸町からの継続発行を重ねたことが大きな評価を得ています。

全国公連への照会では、全国市町村ではこれだけ多くの発行を重ねた市町村はないということです。全国公民館連合会では広報紙コンクールを毎年開催していますが、25年度末に応募した場合は有力な受賞候補になりそうです。

## お元気ですか

石田 一美 (阿賀町)



退職して約1ヶ月半が過ぎました。退職後はゆっくりと、農業と山の手入れを少しずつやって、時々公民館活動に今度は町民として、参加して行きたいと思っていました！が現実はいきません。雪消しから始めて冬囲いはずし、田んぼが始め、雪の消えるのを待って山に行けば、30年ほっておいた付けが廻ってきて、とてもゆっくり、まったりなどとしている暇はないように思えました。

実家はまだ、薪ストーブです。次の冬に燃やす薪を集めて乾かさなければなりません。今まで妻に任せていた朝のゴミ出し。働いていた方が楽だった気がします。

今まで時間で過して来た生活から、自然相手、天気しだいの生活、もちろん土曜・日曜はありません。雨が降ったら休日、暗くなったら勤務終了です。しかし、腹が減ったら食事、疲れたら休めることは、非常に便利です。

この生活に早く慣れ、少し時間の余裕が出来たら、大好きな趣味と、城めぐり、健康づくりにも精を出して、元気して生きていきたいです。

そして、たまに町の公民館活動に参加して生きがいを見い出して行きたいと思っています。

※「お元気ですか」のコーナーは現役をリタイアした方がその後も元気に活動している様子を紹介するコーナーです。

## information

### <公民館事業等に講師を派遣します>

以下の2団体が無料で講師を派遣しています。

#### 「消費者のための薬のセミナー」

<内容>正しい薬の使い方等  
問い合わせ 新潟県薬剤師会事務局  
TEL 025-281-7730

#### 「消費生活啓発講座」

<内容>①悪質商法被害にあわないために等  
問い合わせ 新潟県消費生活センター  
TEL 025-281-5516

<内容>②セカンドライフの生活設計等  
問い合わせ 新潟県金融広報委員会  
TEL 025-223-8414

## 河川愛護月間

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。

本会でも、良好な河川環境の保全・再生のため、地域住民の河川愛護意識の醸成に協力しています。

新潟県河川協会

会長 (加茂市長) 小池 清彦

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内

TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

事務局長のつばやき  
良い天気ですね。暖かくなり春を喜んでいたら、5月からは全国的な小雨で早くも水不足の心配があるのだとか。我が家の猫額の庭には、妻がこれでもかというくらい草花を植えて

なかつた花が先日満開になり驚きました。最近、記録的とか珍現象とかが多くてあまり気候変動ニュースに驚かなくなりまして、気候変動で開花したのかと考えると我が家の花もなんだか不気味です。  
小躍りして喜んでる妻には言いませんが。  
(田原)